

環境農業新聞

メール:ecoagri-na@sweet.ocn.ne.jp

主な記事

- …第19回JPHMAコンgres…(1面~4面)
- …限界集落、改善検討…(5面)
- …アグリビジネス創出フェア盛況…(6面)
- …豊受自然農リレー発表…(8面)

ホメオパシー科学の新しい時代に突入

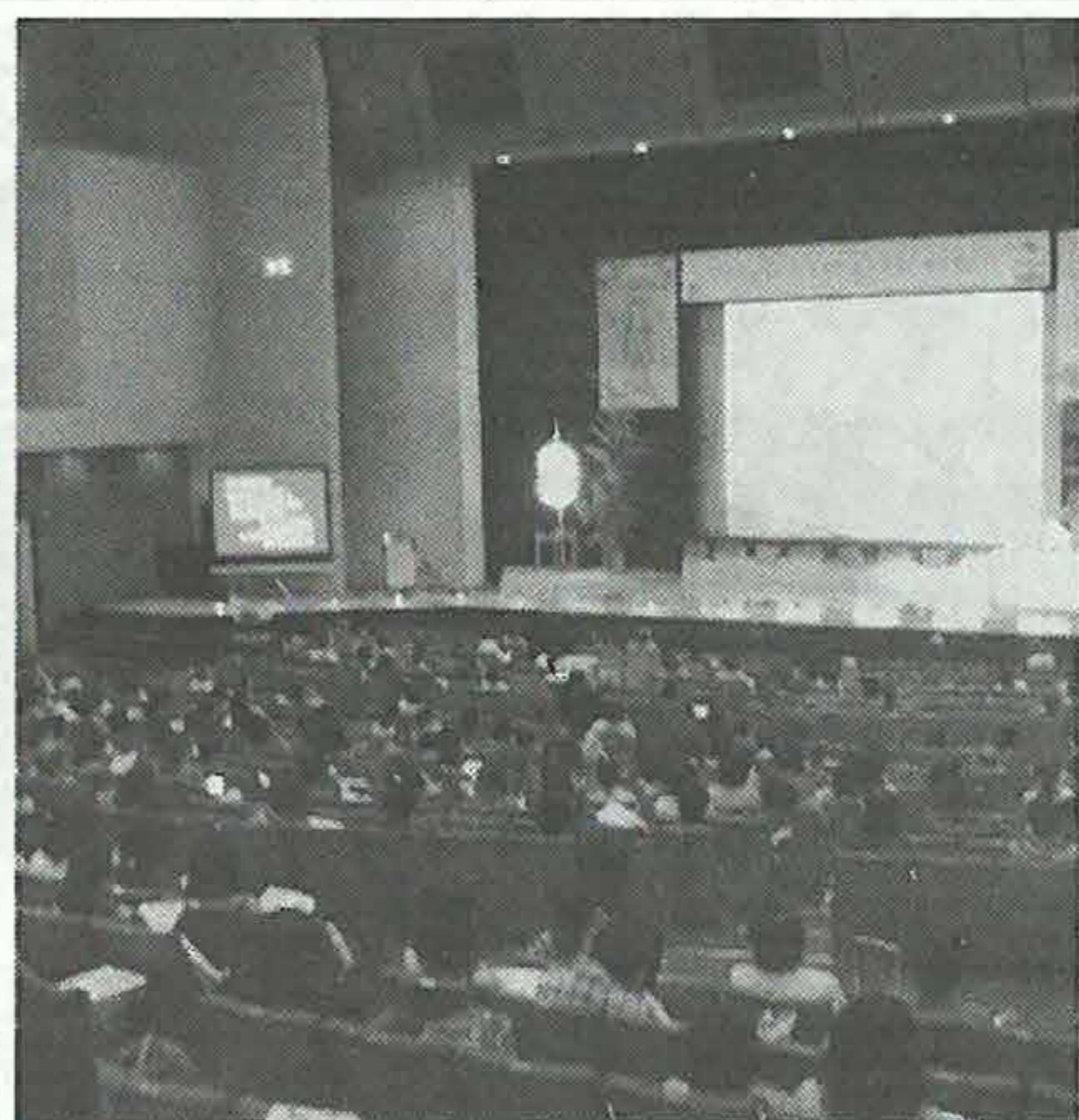
1月5日、6日 未来の医学へ注目

第19回JPHMAコンgres

日本ホメオパシー医学協会の第19回JPHMAコンgresが明春1月5日、6日の両日、東京・世田谷区民会館で開催される。今回のコンgresは、ホメオパシー科学の新しい時代を切り開くものとして期待される。その概要を紹介する。(詳細 <http://jphma.org/congress2018/>)

第19回JPHMAコンgresは本格的に見直すべき一期待が寄せられている。コンgresは日本の医療を根柢にしているのはと大きな医療関係のマスコミ、関係者にとって見逃せないホメオパシー科学の新しい時代を切り開くコンgresになるであろう。今回のテーマは「体・心・魂を癒す未来の医学ZENホメオパシー」である。

2日間に亘って基調講演する由井眞子同協会名誉会長がどのような話を展開するのか見逃せない。今、色々な病気を患っている人に勇気と希望



第18回JPHMAコンgres

日本は医学界は今、どうなっているのか。高齢化率が25%を超え、世界でも未曾有の超高齢社会に突入している日本。日本学術会議は4年前に「治す医療」から「治すに支える医療」へのパラダイムの転換を打ち出した。また、プレスセミナーも開いて記者に高齢者医療の諸問題について理解を深めてもらうという

予防医学、統合医療等への期待が高まると思いきや「ククン産業発展への後押し」「患者に薬漬け」等々、「治して支援」するところから病人を輩出しているのが実情。国民に医療費増大を理由に消費税アップなどで更に負担させようと試みている。医療行政や医療に関係する医師はじめマスコミにどうとも見逃せない今回

海外で急速に伸びているのがホメオパシー療法。有名なスポーツ選手などもホメオパシーに頼っている。インド、英国では国を挙げて推進している。「いち早く日本も取り組むことを期待したい」との声も次第に高まって来ている。大会長を務める松尾敬子同協会会長は「第19回JPHMAコンgresに最大トピックはホメオパシーについてナノパブルなどの研究からホメオパシーの有用性を実証する研究を行っているノベル賞受賞化学者であるインド工科大学ボンベイ校のジェイッシュン・ベ

ZENホメオパシー 世界から注目浴びる

治癒症例 体験談発表 由井名誉会長、基調講演

松尾大会長のあいさつ



館にて、「体・心・魂を癒す未来の医学ZENホメオパシー」をテーマに第19回JPHMAコンgres(年次学術大会)を開催いたします。



水証学長パル物理学会の7月ロンドンで開催した「ZENホメオパシー」の最新成果を由井眞子名誉会長が両日基調講演で発表します。そして、

この日本で編み出されたZENホメオパシーは、最新の成果を由井眞子名誉会長が両日基調講演で発表します。そして、全国で活躍するJPHMA認定ホメオパスや会員、学生、クライアントさんなどが自らの治癒症例、体験談を発表します。さらには自然型農業、食の安全、災害対策

7月にロンドンで開催された大成功を収めた2つのホメオパシー国際イベントの流れを引き継ぐ大きな意義を持つ国際大会となります。一つは、7月14日に英貴族院のアサートン卿が主催し、15年間エリザベス女王の主治医ホメオパスを務め、8月に急逝されたピーター・フィッシャー医師も座長としてロンドンでの国際セミナーに招かれた由井名誉会長が水の記憶を証明した故ジャック・ベンベニスト博士の研究、この研究を引き継ぐ2人のノベル賞化学者、リュック・モンタニエ教授、フライン・ジョセフソン博士、更にアメリカのジェラルド・ポラック博士など、希釈振盪しても水の情報を記憶することを

国内外から来賓を迎えるため、初日の学術大会終了後、参加者の懇親と交流と海外来賓の歓迎を目的にパーティーを同会場内の大集会所で開催いたします。両日、日本豊受自然農と豊受オーガニクスレストランの協賛協力で、昼食のお弁当も、1日目大会終了後に行われる歓迎パーティーの料理などもお出しします。また当日は豊受オーガニクスモールなど協賛団体によるブース出展もごさいいます。この機会にぜひ皆様お誘い合わせの上、JPHMAコンgresにご参加頂きます様、お待ちしております。

日頃より日本ホメオパシー医学協会(略称JPHMA)1998年設立の活動をご理解、ご支援いただきまして誠にありがとうございます。さて、2019年1月5日(土)、6日(日)に、東京・世田谷区民会

既にご存知の方もおられると思いますが、自己治療力を触発し自らが健康になる自然療法・ホメオパシーは、今から約230年前にドイツ人医師サミュエル・ハーネマンがエネルギー療法として体系化し最も急速に世界

「治癒・改善した1つひとつの症例の中にこそ真実があります。」 今回のコンgresで

さらには、今回の大会は、

さらには、今回の大会は、

さらには、今回の大会は、